

尾瀬国立公園記念式典 開催要項

- 1 名称 尾瀬国立公園記念式典「尾瀬から地球環境へのメッセージ」
- 2 趣 旨 本年8月30日に、全国29番目の国立公園として「尾瀬国立公園」が誕生した。平野長蔵氏が行人小屋を構えた明治23年「尾瀬開山の年」から117年、多くの人々によって守られてきた尾瀬は、多くの人々に深い感動を与えてきた。
今回、尾瀬と尾瀬を守ってきた人々に対し感謝するとともに、21世紀の新しい国立公園尾瀬が、地球環境に対して果たし得る役割を考えることを目的に開催する。
- 3 日 時 平成19年12月23日(日) 午後1時00分～午後5時00分(開場 午後0時)
- 4 会 場 日本消防会館 ニッショーホール(742人収容)
(東京都港区虎ノ門2-9-16 TEL 03-3503-1486)
- 5 入場料 無料
- 6 主 催 尾瀬国立公園記念事業実行委員会(別紙参照)
- 7 共 催 環境省
- 8 協 賛 社団法人 日本損害保険代理業協会(予定)
- 9 後 援 林野庁、文化庁、報道機関(予定)
- 10 参集者 尾瀬関係者、自然保護関係者、観光関係者、一般の方、行政機関等
- 11 内 容(ステージ行事)

第Ⅰ部 「みんなが考える 尾瀬と自然環境」	13:00 (30分間)	開会 主催者あいさつ 共催者あいさつ	司会(NHKアナウンサー) 尾瀬国立公園記念事業実行委員会委員長 大澤 正明(群馬県知事) 環境省
		尾瀬国立公園ロゴマーク 表彰式	尾瀬国立公園記念事業実行委員会委員 佐藤 雄平(福島県知事) 他より伝達
	(講演: 各40分間)	あいさつ 特別講演 記念講演 記念講演	尾瀬国立公園記念事業実行委員会委員 泉田 裕彦(新潟県知事) 東京大学名誉教授 養老 孟司氏 演題「自然環境を肌で学ぶ」 ラムサールセンター事務局長 中村 玲子氏 演題「ラムサール条約の尾瀬」 九州大学大学院理学研究院教授 赤木 右氏 演題「湿原から考える地球・人間環境」
休 憩 (10分間)			
第Ⅱ部 「みんなが楽しむ 尾瀬と地域文化」	(1時間)	尾瀬周辺地域の伝統芸能 群馬県片品村の芸能 新潟県魚沼市の芸能 福島県檜枝岐村の芸能	尾瀬太鼓 和太鼓組曲「尾瀬の四季」より(尾瀬太鼓愛好会) 舞踊「こまか広大寺(市無形民俗文化財)」、舞踊「魚沼はねおけさ」(守門郷土芸能保存会) 檜枝岐歌舞伎「一之谷嫩軍記 須磨浦の段」(千葉之家花駒座)
	17:00	閉会	【計4時間00分】

[サイドイベント]

ロビーにおいて、尾瀬国立公園記念事業実行委員会構成団体による展示を行う。